

第3回講座

自然解説をしてみよう (インタープリテーション)

2017パークレンジャー養成基礎研修

2017/5/14

NPO法人日本パークレンジャー協会

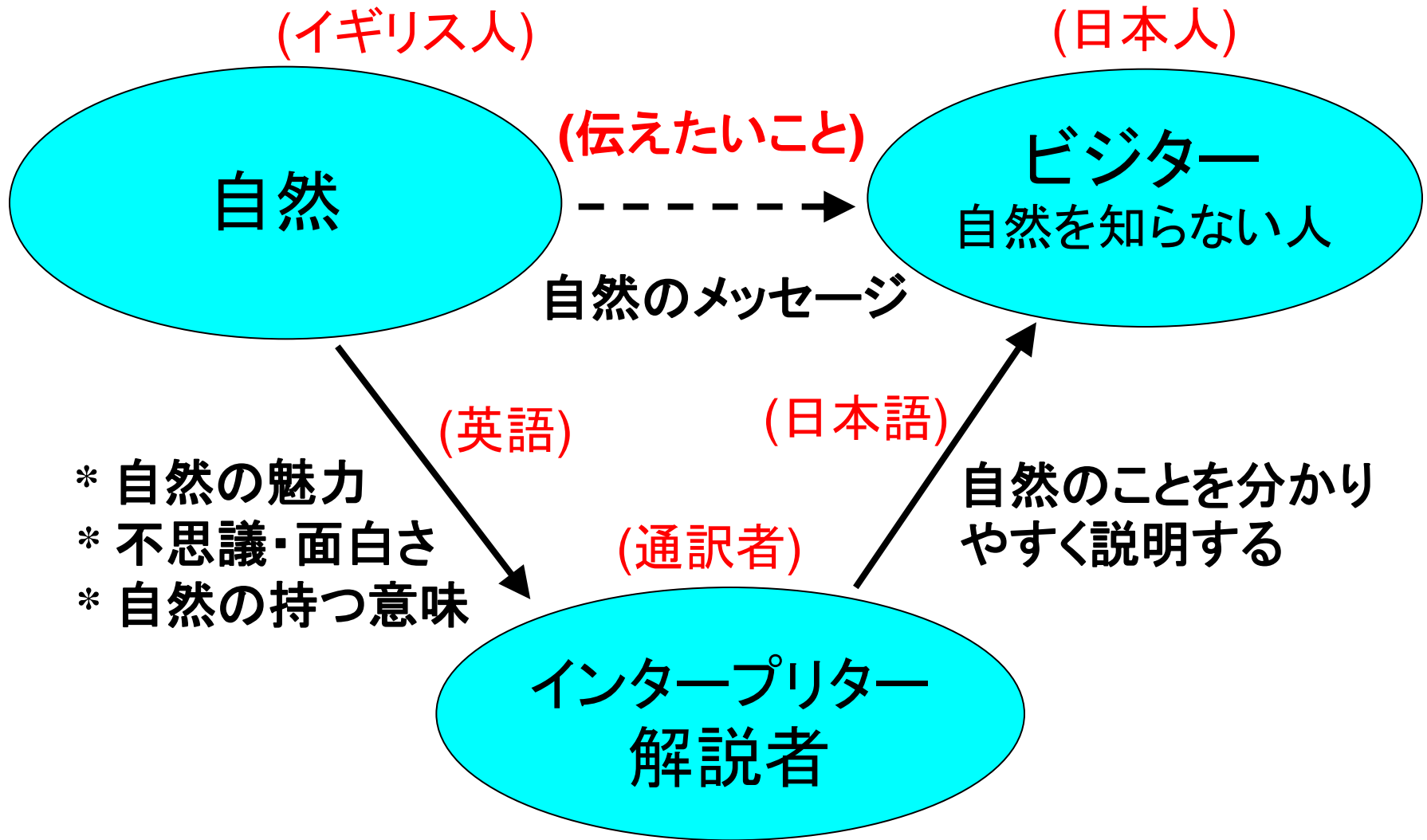


1. インタープリテーション (Interpretation)

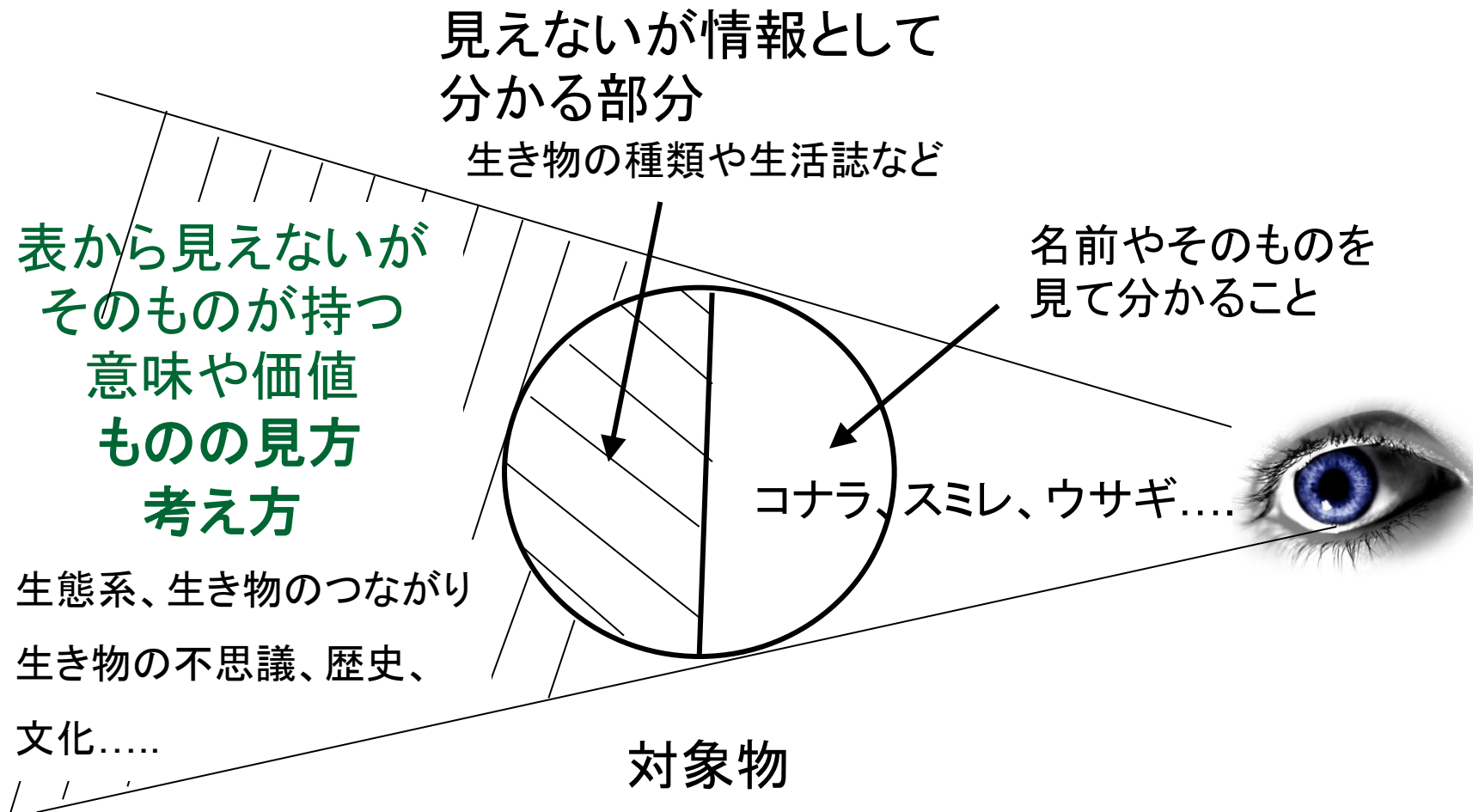
- Interpret : 説明する、通訳する、演ずる...
- Interpreter (インタープリター) : 通訳者、解説者
話の対象は、自然、文化、歴史、観光...
- 自然解説員 (Nature Interpreter)
自然のことを分かり易く説明する人

インタープリテーション → 分かりやすく説明すること

3. 自然の解説 Interpretation (言葉の通訳)

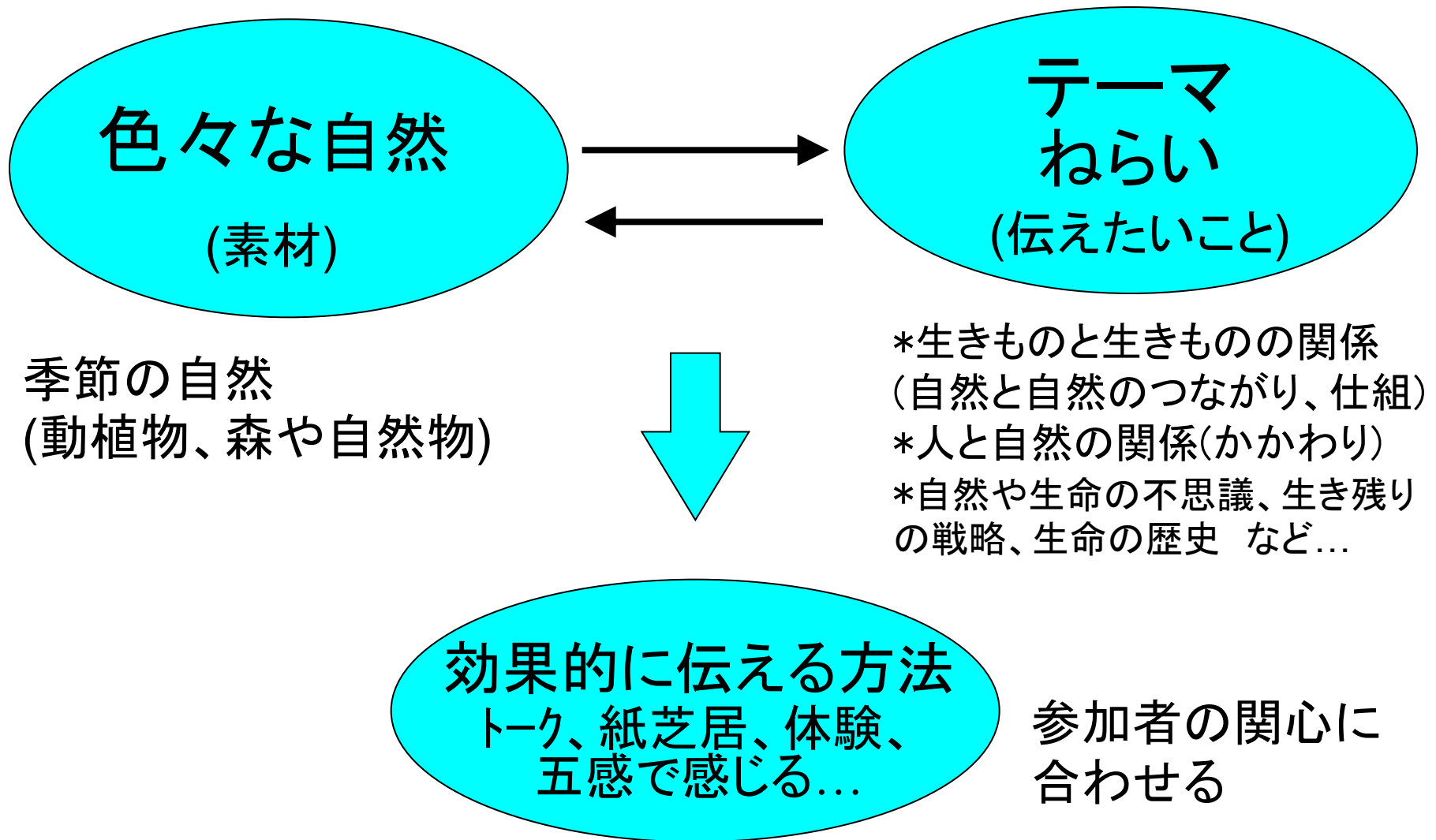


4. 伝えたいことは、



伝えたいのは、自然と自然や人と自然の関係/自然の不思議/生命の歴史...₄

5. 自然解説のテーマ



6. 自然解説の流れ

- あいさつ：XXを始めます / 私はZZZです
- 導入：どんなことをするのか説明する (つかみ)
- 本体：観察・体験・協力・五感・作業・発見・表現....
- ふりかえり/わかちあい：体験の紹介
参加者が体験を通じての気づき・学びを紹介し合う
- まとめ(思いを伝える):
「自然の大切さ」を自分の言葉で伝える
- 閉会：ありがとうございました これで終わります

7. 色々な伝え方

- **話す**：言葉で説明する
- **見せる**：現物を見る（写真・紙芝居なども）
- **質問する**：問いかけをして考えてもらう（双方向で話しする） / クイズ
- **体験する**：五感で感じる（見る・聞く・匂う・味わう・触る）
- **ネイチャーゲーム**：自然をゲームを通して伝える
- 相手の発見に共感する（ほめてあげる「すごいね、良く見つけたね」）
- 子どもには子どもの話し方をする（専門用語は使わない）

相手に伝わるように話すには

- ① 何について話をしているのか明確にする
- ② 相手に分かる言葉で話す
- ③ 話の筋が通るように話す

色々な話ができるようになるには....?

8. 伝え方の四つの型

1. 説明型(一方向)
2. 対話型(双方向)
3. 体験型(体で知る: 五感)
4. 参加者主体型(自分で考え行動)

ことわざ:

聞いたことは忘れる

見たことは覚える

やったことは解る

見つけたことはできる